

令和2年度事業報告書

1. 組織の強化と財政基盤の確立

(1) 組織の強化

社会福祉協議会は、裾野市における社会福祉事業の効率的運営と組織的活動を促進し、もって地域福祉の増進を図るため設置された社会福祉法人であります。

市内全戸を会員とし、行政機関・団体等の代表者によって役員会を組織し、その運営にあたります。令和2年度は理事会4回・評議員会3回を次のとおり開催しました。

●理事会

開催日	審議事項
令和2年5月27日 (第183回) ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため 書面同意	1.会長の職務執行状況報告 2.常務理事の職務執行状況の報告 3.専決事項の報告 4.令和元年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会事業報告の承認について 5.令和元年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支決算及び事業活動決算の承認について 6.監査結果報告について 7.令和2年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支補正予算(第1回)について 8.第134回評議員会の招集について
令和2年12月1日 (第184回)	1.会長の職務執行状況の報告 2.常務理事の職務執行状況の報告 3.令和2年度上半期事業報告及び会計報告 4.社会福祉法人裾野市社会福祉協議会経理規程の一部を改正することについて 5.社会福祉法人裾野市社会福祉協議会児童福祉法に基づく指定放課後等デイサービス「めだか」運営規程の一部を改正することについて 6.令和2年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支補正予算(第2回)について 7.第138回評議員会の招集について
令和2年12月16日 (第185回)	1.会長の選任
令和3年3月10日 (第186回)	1.社会福祉法人裾野市社会福祉協議会役員の報酬に関する規程の一部を改正することについて 2.社会福祉法人裾野市社会福祉協議会デイサービスセンター金沢いきいきホーム指定認知症対応型通所介護及び指定介護予防認知症対応型通所介護事業所運営規程を制定することについて 3.社会福祉法人裾野市社会福祉協議会裾野市デイサービスセンターいずみ荘指定通所介護事業所運営規程の一部を改正することについて 4.令和2年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支補正予算(第3回)について 5.令和3年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会事業計画について 6.令和3年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支予算について 7.令和3年4月1日付職員人事について 8.第139回評議員会の招集について

●評議員会

開催日	審議事項
令和2年6月15日 (第137回)	1.専決事項の報告 2.令和元年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会事業報告の承認について

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面同意	3.令和元年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支決算及び事業活動決算の承認について 4.監査結果報告について 5.令和2年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支補正予算（第1回）について 6.理事の選任について
令和2年12月16日 （第138回）	1.令和2年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支補正予算（第2回）について 2.理事の選任について
令和3年3月17日 （第139回）	1.社会福祉法人裾野市社会福祉協議会役員の報酬に関する規程の一部を改正することについて 2.令和2年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支補正予算（第3回）について 3.令和3年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会事業計画について 4.令和3年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支予算について

(2) 財政基盤の確立

住民主体の福祉活動を進める上で、自主財源は社会福祉協議会の自主性・主体性を高め、地域福祉の増進にふさわしい事業の実施と組織の運営に不可欠です。

① 会費

7月から市民をはじめ、市内法人、事業所に対し募集を行い、会員数12,832会員となりました。

◆社会福祉協議会の会費の状況

区 分		令和2年度		令和元年度		比 較
普通 会員	個人	12,528 世帯	6,264,000 円	12,729 世帯	6,364,500 円	△201 世帯
	団体等	98 団体	294,000 円	92 団体	276,000 円	6 団体
賛助会員		170 名	170,000 円	172 名	172,000 円	△2 名
特別会員		36 法人	360,000 円	44 法人	440,000 円	△8 法人
合 計		12,832 会員	7,088,000 円	13,037 会員	7,252,500 円	△205 会員

② 寄附

年間を通じ、篤志家からの寄附を受け付けました。

◆一般寄附

寄附者	件数	金 額
法人の役職員	0 件	0 円
利用者本人	0 件	0 円
利用者の家族	0 件	0 円
取引業者	0 件	0 円
その他	70 件	3,602,924 円
合 計	70 件	3,602,924 円
令和元年度	72 件	2,137,658 円

◆指定寄附

寄付者	件数	金 額
法人の役職員	0 件	0 円
利用者本人	0 件	0 円
利用者の家族	0 件	0 円
取引業者	0 件	0 円
その他	0 件	0 円
合 計	0 件	0 円
令和元年度	0 件	0 円

◆物品寄付

寄附者	件数	内 訳
法人の役職員	0 件	
利用者本人	0 件	
利用者の家族	0 件	
取引業者	0 件	
その他	28 件	マスクケース・マスク・雑巾・使用済み切手・タオル・車椅子 非常食・食品等（コロナ寄附含む）
合 計	28 件	
令和元年度	14 件	切手・トイレトペーパー・バスタオル・車椅子・電子レンジ他

③補助金

市担当課と協議を行い、社会福祉法第92条第2項の規定に基づき、法人の運営に資する補助金、地域・在宅福祉推進のための補助金の支援を受けました。今後も引き続き支援を求めています。

◆裾野市補助金の状況

年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
補助額	16,719千円	16,719千円	17,719千円	17,719千円	17,719千円

2 地域福祉活動事業

(1) 広報活動事業

①「すその社協だより」の発行（発行部数76,800部）

第135号（6月1日）	第136号（11月1日）	第137号（1月1日）
第138号（2月1日）		

②「ぼらんていあ」の発行：コロナの影響により未発行

③ホームページの管理（<http://www.syakyo-susono.or.jp/>）

社会福祉協議会の活動及び基本方針や活動報告を公開し、広くPRを行いました。

④Facebookの立ち上げ・管理（<http://www.facebook.com/susonosyakyo>）（新規）

新たに公式Facebookを立ち上げ、タイムリーな情報を提供し、広くPRを行いました。

(2) 社会福祉大会事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

(3) 福祉団体事業

市内で活動する福祉関係団体との連携や事務補助・運営費等の支援を行いました。

◆福祉団体助成状況

助成団体・対象事業	金額
民生委員児童委員協議会運営費助成	
活動費（1人/4,200円×98人）	411,600円
生活福祉資金貸付調査費（1人/3,000円×90人）	270,000円
個別支援計画活動費（1人/1,000円×90人）	90,000円
身体障害者福祉会への助成	150,000円
精神障害者団体への助成	25,000円
交通遺児に対する入学時の助成（申請数 0件）	0円
合計	946,600円

(4) 生活福祉資金貸付事業の状況

生活の安定を目指して、低所得世帯・障害者世帯・高齢者世帯の自立を支援し、借受世帯の意思・主体性を重視する制度として、地域福祉の重要な手段の一つとして資金の貸付と償還事業を実施しました。

◆貸付状況

年度	相談件数	貸付件数	資金種別	金額
令和2年度	245	8	通常緊急小口	800,000円
		182	コロナ特例緊急小口	24,000,000円
		37	コロナ特例総合支援	15,130,000円
令和元年度	31	1	技能習得費	2,000,000円
		2	通常緊急小口	200,000円

◆償還状況

年 度	償還計画額	償還実績額	未償還額	償還率
令和2年度	20,830,336 円	408,559 円	20,421,777 円	1.96%
令和元年度	19,830,753 円	890,670 円	18,940,083 円	4.49%

(5) 災害見舞金

災害により被害を受けた社協会員世帯に対する見舞金制度です。

◆見舞金支給状況

災害の内容	基準額	令和2年度		令和元年度	
全焼又は全壊	20,000 円	0 件	0 円	0 件	0 円
半焼又は半壊	10,000 円	0 件	0 円	0 件	0 円
一部焼又は一部壊	5,000 円	0 件	0 円	0 件	0 円

(6) ボランティア推進事業

① ボランティア支援事業

ボランティア活動の円滑な推進のために、ボランティア保険への加入、ボランティアコーディネーターを配置し入門相談、活動上の相談、支援の依頼など相談活動と需給調整を行いました。

◆ボランティア保険加入状況

年 度	継続加入	新規加入	合 計
令和2年度	645 件	77 件	722 件
令和元年度	685 件	39 件	724 件

◆ボランティア相談状況

年 度	相談方法			相談合計	うち 登録件数
	来所	電話	その他		
令和2年度	3 件	4 件	2 件	9 件	2 件
令和元年度	4 件	10 件	0 件	14 件	2 件

② ボランティア連絡会支援事業

市内のボランティアグループ及び個人ボランティアが協働して活動の振興を図ることを目的とした活動を行いました。

(今年度はコロナ禍ということもあり、活動できる内容を模索しながら行いました。)

●ボランティア活動に関するアンケート調査

実施日	実施期間	参加団体
令和2年11月24日	11月24日～12月14日まで実施	25名
内容：32団体中25団体に協力いただき1月5日報告		

●ボランティア連絡会フードバンク事業

実施日	場 所	参加人数
令和3年3月1日～31日	裾野市社会福祉協議会 (配布期間は4月16日～30日)	32団体 個人V 市内企業
*寄附金：14万7802円 収集した食品：341.4kg (米、食品、マスク、調味料、缶詰、パスタ、袋めん、レトルト食品等) ご協力いただきました。 希望世帯：40世帯 101名に提供。		

③ 災害ボランティア本部対応事業

●裾野市災害ボランティアコーディネーター養成講座

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

④ 共催事業

●サマーショートボランティア

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

●災害ボランティアコーディネート研修会

静岡県外の災害ボランティアによる救援活動のため、静岡県ボランティア協会主催の図上訓練へ参加エントリーしていましたが、コロナウイルスの影響により訓練が延期となり参加できませんでした。

(7) 日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等のうち判断能力が不十分な方が、地域において自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づき福祉サービスの利用援助等を行いました。

◆利用状況 (単位：件)

年 度	令和2年度			令和元年度		
	契約者数	新規	相談・援助	契約者数	新規	相談・援助
認知症	0	0	7	0	0	16
知的	3	1	62	3	1	55
精神	1	0	14	1	0	12
その他	0	0	2	1	0	2
合 計	4	1	85	5	1	85

(8) 住民参加型在宅福祉サービス事業

高齢者や障がい者など暮らしの中でちょっとした困り事がある家庭に対し、会員制による支え合いサービスとしてゴミ捨てや掃除などのサービスを提供しました。

◆利用状況

	令和2年度	令和元年度
利用件数	126件	122件
活動時間	82時間	86時間
活動者数(延べ)	126名	123名

(9) フードドライブ事業

生活に困窮する世帯に対する食品(レトルト食品・缶詰・乾麺・米など)の寄贈を市民に呼びかけ、特定非営利活動法人「フードバンクふじのくに」が主催する、フードドライブ事業に協力しました。

年 度	夏の実績	冬の実績
令和2年度	92.3kg	191.4kg
令和元年度	96.4kg	119.2kg

(10) 子どもの居場所応援隊事業

生活に困窮している世帯の小中学生を対象に、学校長期休みの思い出づくりのため食の提供を主に学習支援やレクリエーションなどを実施の予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

(11) みんなの家事業

※4月1回実施

以降会食による新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的に配食に切り替え対応しました。

実施日		時 間	場 所	参加者
4月	1日	18:00~20:00	老人福祉センター	小中学生 12名
令和元年度	19回			小中学生 111名

◆配食

実施日		内容	対象者	人数						
5月	7日	休校により昼食配食に切り替え、回数を週2回とする	みんなの家 対象者と その兄弟 未就学児童 小学生 中学生 高校生	11名						
	12日			11名						
	14日			12名						
	19日			12名						
	21日			14名						
	26日			12名						
	28日			14名						
6月	3日	夕食配食		14名						
	17日			14名						
7月	1日	夕食配食		28名						
	15日			30名						
8月	5日	夏休み昼食配食に切り替え回数を増やして対応。		30名						
	11日			28名						
	13日			25名						
	18日			26名						
	20日			27名						
9月	2日	夕食配食		28名						
	16日			31名						
10月	7日			夕食配食	31名					
	21日				31名					
11月	4日				夕食配食	31名				
	21日					33名				
12月	2日					夕食配食	33名			
	16日						33名			
1月	6日						夕食配食	33名		
	20日							33名		
2月	3日							夕食配食	33名	
	17日								33名	
3月	3日								夕食配食	33名
	17日									33名
合計	30回									757名

3 在宅福祉活動事業

(1) 障がい者福祉事業

障がいを持つ子どもたちの憩いの場として、障がいの子、障がいを持たない子が、おもちゃに囲まれながら、仲良く一緒に遊び、人と人とのつながりを大切にできる子どもになれることを目指し、おもちゃ図書館を開館しました。

◆おもちゃ図書館利用状況

	開館日数	利用者数			ボランティア	合計
		こども	大人	計	計	
令和2年度	54日	152名	136名	288名	200名	488名
令和元年度	62日	248名	215名	463名	293名	756名

(2) 車椅子の貸出

市内の車椅子利用希望者に最長 3 ヶ月で車椅子の貸し出しを行いました。

◆車椅子貸出状況

	在宅介護者	学校・企業・地域	合計
令和 2 年度	35 件	1 件	36 件
令和元年度	70 件	15 件	85 件

(3) 福祉車両の貸出

市内に在住している公共交通機関を利用することが困難な車椅子利用者に対して、通院や社会参加の促進のために福祉車両の貸し出しを行いました。

◆福祉車両貸出状況

年 度	通院及び施設通所	社会福祉事業参加	その他	合計
令和 2 年度	41 件	0 件	2 件	43 件
令和元年度	57 件	0 件	7 件	64 件

市内の福祉団体、ふれあいサロン活動を支援するため、福祉バスの貸し出しを行いました。

◆福祉バス貸出状況

年 度	福祉団体支援	ふれあいサロン支援	合計
令和 2 年度	0 件	0 件	0 件
令和元年度	5 件	16 件	23 件

(4) 福祉有償運送事業

市内在住の要介護認定及び障害の認定を受けた方の社会参加促進のために登録制により移送サービスを提供しました。

◆登録状況

年 度	登録者数	内 訳
令和 2 年度新規登録者	16 名	身体障がい者 59 名 精神障がい者 1 名 知的障がい者 20 名 要介護認定者 87 名 要支援認定者 103 名 事業対象者 1 名 その他 0 名
年度末登録者	271 名	
令和元年度末登録者	338 名	

◆移送回数及び受領金額

(単位：回)

年 度	通院	通所	通学	公的機関	買物	その他	合計	受領金額
令和 2 年度	668	2	0	2	1	4	677	648,500 円
令和元年度	819	16	1	8	6	15	865	801,800 円

※ 通所：自宅⇄福祉施設

公的機関：市役所、銀行、郵便局

その他：美容室、床屋、知人宅等

4 共同募金配分金事業

(1) 老人福祉活動

●一人暮らし高齢者野外交流事業

実施日	場 所	参加人数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	

(2) 障がい児・者福祉活動

①視覚障害者交流会

実施日	場 所	参加人数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	

②心身障害者ふれあい交流会

実施日	場 所	参加者
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	

(3) 児童・青少年福祉活動

市内行政区が設置している児童遊園地の設置、遊具の設置、遊具の修理に必要な費用の 1/2 を助成しました。(1 件、合計 50,000 円)

行政区	助成額	内 容
御宿入谷区	50,000 円	遊具塗装

(4) 福祉育成・援助活動

●ふれあい広場事業

実施日	場 所	参加団体
令和 2 年 11 月 15 日予定でしたが新型コロナウイルス感染症の影響で中止		

(5) 共同募金助成事業

◆助成事業内訳

助成先	金 額
ゲートボール場整備費助成 (1 件/15,000 円×6 件)	90,000 円
市老人クラブ連合会 健康活動事業助成	0 円
介護家族の会 研修講演事業助成	0 円
おもちゃ図書館 屋外活動事業助成	33,150 円
身体障害者福祉会 健康増進事業助成	0 円
青少年健全育成会 事業助成 (1 地区)	50,000 円
母子父子家庭入学祝い金 (1 件/3,000 円×55 件)	105,000 円
合 計	278,150 円

(6) 歳末たすけあい配分金事業

市民の皆様から寄せられた募金を、以下の事業に配分しました。

◆歳末たすけあい配分状況

①生活困窮者

	令和 2 年度		令和元年度	
世帯配分額	7 件	70,000 円	14 件	140,000 円
世帯員配分額	17 件	85,000 円	31 件	155,000 円
経費(郵送料等)		1,000 円		
合 計		156,000 円		295,000 円

②施設入所者

	令和 2 年度			令和元年度		
高齢者施設	3 施設	11 人	55,000 円	3 施設	13 人	65,000 円
障がい者施設	13 施設	38 人	190,000 円	12 施設	30 人	150,000 円
経費(郵送料等)			10,000 円			
合 計			255,000 円			215,000 円

③生活困窮世帯対象事業(みんなの家/クリスマス) ※令和2年度新規

	令和2年度		
行事食費	15世帯	38人	76,000円
景品代	15世帯	38人	22,800円
経費(郵送料等)			1,200円
合計			100,000円

④生活困窮世帯食糧支援事業 ※令和2年度新規

	令和2年度		
支援食糧費	28世帯	66人	396,000円
経費(郵送料等)			24,000円
合計			420,000円

※緊急小口資金等の借受者を対象とした食糧配布事業

⑤障がい児者地域交流事業 ※令和2年度新規

	令和2年度		
景品代		55人	27,500円
経費(郵送料等)			12,500円
合計			40,000円

5 市受託事業

(1) 災害時要援護者避難支援計画作成事業

災害時に他者支援がなければ避難できない、家族だけでは必要な支援が受けられないなど、被災リスクの高い在宅の要援護者を対象に行政及び民生委員と協働し、一人ひとりに対する「災害時要援護者避難支援計画(個別計画)」を作成しました。

◆作成件数

地区	令和2年度	令和元年度	令和2年度末作成数
西地区	1件	12件	71件
東地区	8件	8件	103件
深良地区	4件	0件	19件
富岡地区	1件	5件	66件
須山地区	1件	1件	14件
計	15件	26件	273件

※ 計画削除があるため、必ずしも総数は一致しない。

(2) 福祉総合相談（なんでも相談）事業

月曜日から金曜日まで福祉に関することや悩み事、心配事などの相談に応じ、福祉ニーズとサービスを結ぶ支援体制として、民生委員児童委員や他機関との連携を図りながら総合的な相談事業を実施しました。また、弁護士による専門相談も実施しました。

◆福祉総合相談状況

(単位：件)

区 分	処理状況内訳(件)					取扱件数	令和 元年度
	解決	再来	民生委員	他機関紹介	その他		
生 計	401	9	0	7	0	417	44
年 金	0	0	0	0	0	0	2
職業・生業	1	0	0	0	0	1	7
住 宅	2	0	0	3	0	5	16
家 族	5	8	0	1	0	14	29
結 婚	0	0	0	0	0	0	0
離 婚	4	14	0	2	0	20	6
健康・衛生	0	0	0	1	0	1	4
医 療	1	2	0	1	0	4	2
精神保健	0	0	0	1	0	1	6
人権・法律	5	0	0	4	0	9	15
財 産	3	1	0	6	0	10	18
事 故	1	0	0	2	0	3	2
児童福祉・母子保健	0	0	0	0	0	0	1
教育・青少年	0	1	0	0	0	1	5
心身障害者(児)福祉	0	0	0	0	0	0	1
母子福祉・父子福祉	0	0	0	0	0	0	3
老人福祉	3	0	0	0	0	3	13
苦 情	0	0	0	0	0	0	4
そ の 他	8	0	0	3	1	12	51
合 計	434	35	0	31	1	501	229

●弁護士相談…10件

(3) 手話通訳者派遣事業

耳の不自由な方の社会参加を支援するため、手話通訳者の派遣を行いました。また、手話への理解を働きかけるために手話講習会を開催しました。

年 度	派遣内容	件 数	年度合計
令和2年度	講演・講習会・役員会・イベント	10件	73件
	日常生活	63件	
	その他	0件	
令和元年度	講演・講習会・役員会・イベント	17件	64件
	日常生活	45件	
	その他	2件	

●夏休み手話教室（初級手話講習会）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

(4) 要約筆記者派遣事業

中途障害等で耳が不自由になった方の社会参加を支援するため、要約筆記者の派遣を行いました。

●要約筆記者派遣

実施日	場 所	内 容
令和2年9月25日 AM	裾野市役所	NET119
令和2年9月25日 PM	裾野市消防本部	NET119

●要約筆記者派遣調整件数…2件

(5) 家族介護者交流事業

家族介護者のリフレッシュ事業やふれあい交流事業の運営、運営費の支援を行いました。

●講演会の開催

実施日	場 所	参加者
令和2年4月予定		
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		

●介護者のための交流会、勉強会

一回目	実施日	場 所	参加者
	※中止		
	内 容…認知症が進んだ時の対応について（計画のみ）		
二回目	実施日	場 所	参加者
	※中止		
	内容…ロボテラス見学会（計画のみ）		

●男性介護者の交流会

回 数	実施日	場 所	参加者
第24回	令和2年7月18日	裾野市福祉保健会館会議室	19名
第25回	令和2年11月28日		27名
第26回	令和3年3月20日		19名

●認知症を語る会

期 日	場 所
毎月第1金曜日 13:30~15:00	裾野市民文化センター
内容…アドバイザーや家族を交えて認知症について語り合う	
参加者…延べ98名（5月、6月は中止。8月休会）	

●介護だより（年3回発行）

「ほほえみ」第77号発行 ※行事がなかったため、1回のみ発行

●ほほえみサロン（介護家族の会OB）年4回

期 日	場 所	内 容
令和2年5月予定	裾野市 老人福祉センター	※中止
令和2年7月予定		※中止
令和2年9月26日		（落語）ふられ亭扇痴
令和3年3月予定		※中止
参加者…延べ30名		

(6) 介護予防事業

介護サービスを利用しないような状態で、高齢者がいつまでも元気でいられるための介護予防事業を行いました。

(1) 須山ごんべっこの会

実施回数	場 所	参加者数
3回	須山地区研修センター	延べ30名
内容…サロン企画、運営支援等。		

(2) 呼子地区ふれあいサロン

実施回数	場 所	参加者数
5回	呼子公民館	延べ59名
内容…保健師による健康相談及び血圧測定・サロン企画、運営支援等。		

(3) 富岡地区サロン花の会

実施回数	場 所	参加者数
5回	御宿坂上区集会所	延べ79名
内容…サロン企画、運営支援。		

(4) 深良地区サロンコスモス会

実施回数	場 所	参加者数
5回	深良地区コミュニティセンター	延べ76名
内容…サロン企画、運営支援等。		

(5) 東地区ふれあいサロン事業

実施回数	場 所	参加者数
5回	東地区コミュニティセンター	延べ99名
内容…看護師による健康相談及び血圧測定・サロン企画、運営支援。		

(6) 西地区ふれあいサロン事業

実施回数	場 所	参加者数
5回	二本松公民館	延べ150名
内容…サロン企画、運営支援等。		

(7) 南地区ふれあいサロン事業

実施回数	場 所	参加者数
5回	南小学校	延べ59名
内容…サロン企画、運営支援等。		

※上記サロンはコロナ感染拡大防止のため9月まで中止。10月から一斉再開。

●サロン支援事業

内容…市内多数のサロンの支援を行い、また、居場所設立に向けた話し合い等の場に参加しました。

●依頼による介護予防教育、相談等、講師派遣 全2回

●介護予防ボランティア講座の実施（全3回）

1日目	日 時：令和2年11月2日（月）9：30から11：30 会 場：裾野市福祉保健会館 3F 研修室 内 容：健康長寿講演会、健康体操実技ほか	参加者 19名
2日目	日 時：令和2年12月7日（月）9：30から11：30 会 場：裾野市福祉保健会館 3F 研修室 内 容：鬱病、認知症、ボランティア活動について	参加者 19名
3日目	日 時：令和2年12月21日（火）9：30から11：30 会 場：裾野市民体育館 内 容：ノルディックウォーク実技について	参加者 15名

●生活総合機能改善機器貸出整備事業 ※令和2年度新規

○10月～2月まで全15カ所に職員が赴き機器を使用し実践。

○参加者：延べ204名

●介護予防ボランティア研修（年2回）

①サロン研修会

実施日	場 所	参加者数
令和3年3月19日(金)	裾野市福祉保健会館	27名
内容…ノルディックウォーク体験（歩行の運動量を体験するための研修）		

②サロン運営者調査

実施日	対 象	参加者数
令和3年3月1～31日	委託事業を除くサロン運営者	25名
内容…コロナ禍におけるサロン運営の実態を調査し、今後の活動に役立てていただくため調査報告をフィードバック。		

※会場集合型の研修を控えるため、調査、結果のフィードバックを研修として実施。

●地区サロン交流会（年1回）サロンで歩こう会を開催

実施日	場 所	参加者数
令和3年3月24日(水)	裾野市運動公園	76名
内容…運動公園内を散策。ボランティアによる輪投げ大会を実施し交流した。		

●生活支援コーディネーター及び協議体の開催

少子高齢化により、在宅で生活する高齢者の増加に伴い、これらの高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、必要な生活支援・介護予防サービスについて基盤整備を推進していくため、生活支援コーディネーターを設置しました。

◆第1層生活支援コーディネーター

①資源開発

ア 地域資源の開拓

- ・地域課題の把握と地域資源との関係性を検討することを目的に、地域ケア会議に出席
- ・商工会青年部協力訪問サービス冊子の更新・配布。
- ・市内在宅医療マップを作成（新規）

イ サービス・支援の担い手の養成

- ・個人ボランティア2名の協力による「月曜日のつどい」を全20回開催。
参加総数：181名 1回平均9.05名
- ・裾野高校生徒有志団体「Ring」による新たな活動の支援を実施。（新規）
市内独居高齢者75歳以上404名に往復はがきを送付。コロナによる心身状況の確認と裾野高校生徒有志団体「Ring」の活動を紹介。25名程度の希望者と裾野高校の活動を調整し7月より週1回の高校生から電話、手紙による交流をスタート。
- ・居場所の構築：健寿の会サロンとしてサロンの運営等の支援を行った。
年8回開催。参加者総数：64名。

②ネットワーク構築

ア 関係者間の情報共有

イ サービス提供主体間の連携体制づくり

- ・第2回高齢者施設芸術祭を開催。
出展数：13施設83作品。来場者：約300名
- ・認知症啓発イベントRUN 伴はコロナにより中止。

③その他

ア 人材養成を含んだ講習会の実施

- ・民生地域福祉部会研修の対応 2 回（災害時要援護者対策、地域における支援体制について）
- ・民生障がい児者部会研修の対応（車いす、視覚障がい者体験の実施）
- ・民協児童福祉部会研修の対応（子どもの貧困について）

イ 地域資源・課題抽出のためのワークショップ実施の検討

- ・コロナにより中止

ウ その他

- ・移動サービス運営に係るシステム研究会委員参加（県社協主催）
- ・矢崎総業モビリティ事業本部打ち合わせ/地域福祉課題と新たなサービスの創出検討（北部包括・裾野市居宅・矢崎総業）
- ・新しい生活様式に沿ったサロン活動の在り方について-参考資料-の作成と配布。
- ・コロナ対策として物資等の募集を実施。マスク、消毒液等を市内 22 福祉施設へ配分。
- ・サロン運営者、参加者宛てにエール文を作成し送付。
- ・モバイル活用アンケートの実施
（サロン、脳いきいき、個別訪問にて北部包括協力により）
- ・ふれあいグループ意見交換実施（新たなサービス提供について）
- ・駒門駐屯地意見交換実施（お互いさまサービスの協力依頼）
- ・元気な地域づくり研究会 参加（全 1 回：シビックプライド推進室主催）

◆第 1 層 協議体

第 15 回	実施日	場 所	参加者
	令和 2 年 10 月 28 日	裾野市福祉保健会館集会室	12 名
	内 容…第 1.2 層顔合わせ 裾野市の公共交通の現状について 他		
第 16 回	実施日	場 所	参加者
	令和 3 年 1 月 15 日	裾野市福祉保健会館会議室	18 名
	内 容…生活支援コーディネーター研修会の参加（県行政・県社協）		
第 17 回	実施日	場 所	参加者
	令和 3 年 2 月 17 日	裾野市福祉保健会館	7 名
	内 容…移動サービス事例報告会の参加（県行政・県社協）		

◆第 2 層 協議体

(1) 生活支援コーディネーターの設置（第 2 層 SC）

①資源開発

- ・地域資源の開拓
- ・移動に関する課題について重点的な対応を図ることを目的に、移動に関する調査の実施に向けた準備を行う（アンケート調査表の作成）
- ・資源の活用を図ることを目的に、市内配食事業所一覧冊子を作成。（新規）
- ・サロンマップ一覧を 1 層 SC と連携し作成。

②ネットワーク構築

ア 関係者間の情報共有

- ・地域の福祉相談者として民生委員との関係を深め、課題の認識共有を図ることを目的に各地区民協定例会に出席。（4 名）

- ・担当エリアで実施される地区サロン（委託）に赴き、ボランティアとの連携やサロンの支援を行った。
 - ・SC情報共有会議に参加し、他市町SCとの情報共有を図った。（2名）
- イ サービス提供主体間の連携体制づくりの検討
- ・第1層SCが参加する地域ケア会議、調整会議への参加の在り方を検討
 - ・高齢者施設芸術祭を開催に向けた実行委員会を開催。（第1層と合同）

③その他

- ・地域資源・課題抽出のためのワークショップ実施の検討
- ・新しい生活様式に沿ったサロン活動の在り方について-参考資料-の作成と配布（第1層と合同）

●西地区

第2回	実施日	場 所	参加者
	令和2年10月28日	裾野市福祉保健会館	5名
内 容…第1.2層顔合わせ・裾野市の公共交通の現状について 他			
第3回	実施日	場 所	参加者
	令和3年2月9日	裾野市役所	4名
内 容…地域ケア会議について理解を深める			
第4回	実施日	場 所	参加者
	令和3年2月17日	裾野市福祉保健会館	3名
内 容…移動サービス事例報告会の参加（県行政・県社協）			

●東地区

第二回	実施日	場 所	参加者
	令和2年10月28日	裾野市福祉保健会館	6名
内 容…第1.2層顔合わせ・裾野市の公共交通の現状について 他			
第三回	実施日	場 所	参加者
	令和3年1月12日	裾野市役所	6名
内 容…地域ケア会議について理解を深める			
第四回	実施日	場 所	参加者
	令和3年2月17日	裾野市福祉保健会館	4名
内 容…移動サービス事例報告会の参加（県行政・県社協）			

●深良地区

第二回	実施日	場 所	参加者
	令和2年10月28日	裾野市福祉保健会館	7名
内 容…第1.2層顔合わせ・裾野市の公共交通の現状について 他			
第三回	実施日	場 所	参加者
	令和3年1月26日	裾野市福祉保健会館	6名
内 容…地域ケア会議について理解を深める			
第四回	実施日	場 所	参加者
	令和3年2月17日	裾野市福祉保健会館	6名
内 容…移動サービス事例報告会の参加（県行政・県社協）			

●富岡・須山地区

第二回	実施日	場 所	参加者
	令和2年10月28日	裾野市福祉保健会館	7名
内 容…第1.2層顔合わせ・裾野市の公共交通の現状について 他			

第三回	実施日	場 所	参加者
	令和3年2月17日	裾野市福祉保健会館	6名
	内 容…移動サービス事例報告会の参加（県行政・県社協）		
第四回	実施日	場 所	参加者
	令和3年3月23日	裾野市福祉保健会館	6名
	内 容…地域ケア会議について理解を深める		

(7) 老人福祉センター運営事業

裾野市福祉保健会館内の老人福祉センターを管理し、安全で居心地のよい拠り所として親しまれるよう、また、老人クラブ会員の送迎をはじめ、老人クラブ連合会の事務や運営支援などサービスの向上を図りました。

●老人福祉センター利用状況

(単位：人)

	開館 日数	老人クラブ		一般			合 計	1日平均
		男	女	男	女	子供(再掲)		
4月	5日	5	3	103	55	0	166	33.2
5月	0日	0	0	0	0	0	0	
6月	22日	0	0	254	110	0	364	16.5
7月	20日	23	28	265	128	0	444	22.2
8月	19日	12	27	260	152	2	451	23.7
9月	20日	18	30	261	144	0	453	22.7
10月	22日	22	32	353	183	0	590	26.8
11月	19日	20	34	328	166	0	548	28.8
12月	19日	23	36	405	220	0	684	36.0
1月	18日	17	24	391	191	0	623	34.6
2月	18日	20	26	384	233	0	663	36.8
3月	21日	24	32	432	230	0	718	34.2
合計	203日	184	272	3,436	1,812	2	5,704	28.1
令和元年度	252日	785	1,955	4,129	2,571	0	9,440	37.5

※4月、5月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため営業日減少

※コロナウイルスの影響で老人クラブの利用減少

(8) 地域包括支援センター事業

高齢者が住み慣れた地域で安心して、その人らしい生活を継続していくことができるよう、支援を必要とする高齢者を把握し、様々な相談を受け、どのような支援が必要かを検討し、適切な機関につなぐなどの支援を実施しました。

①介護予防ケアマネジメントの状況

◆予防給付

(単位：件)

	要支援 1	要支援 2	事業対象者	合計
4月	46 (14)	96 (52)	16 (1)	158 (67)
5月	44 (13)	86 (47)	18 (3)	148 (63)
6月	49 (15)	93 (48)	18 (1)	160 (64)
7月	55 (17)	93 (48)	18 (1)	166 (66)
8月	58 (19)	91 (46)	19 (1)	168 (66)
9月	53 (19)	94 (46)	22 (1)	169 (66)
10月	54 (19)	95 (46)	23 (2)	172 (67)
11月	57 (21)	98 (48)	22 (2)	177 (71)
12月	54 (18)	97 (47)	23 (2)	174 (67)
1月	54 (19)	102 (50)	22 (2)	178 (71)
2月	54 (19)	99 (48)	22 (2)	175 (69)
3月	54 (19)	98 (47)	23 (1)	175 (67)
合計	632 (212)	1,142 (573)	246 (19)	2,020 (804)
令和元年度	612 (293)	1,108 (638)	137 (30)	1,857 (961)

※ () は他事業所委託分

②地域支援事業

○介護予防事業への参加協力

ア 脳いきいき運動教室 (西・深良・富岡コース)

イ 各地区サロン

須山地区サロン・深良地区サロン・富岡地区サロン・呼子地区サロン

いきいき健康サロン千福が丘・すこやか体操教室 (富岡)

どんぐりカフェ (十里木)・深良新田サロン・岩波サロン

ウ 介護予防ボランティア支援

地区サロン交流会・サロン研修会

エ 介護教室関係支援

長寿健康リーダー養成講座

オ 認知症カフェへの協力 かぼちゃカフェ開催

カ 認知症サポーター養成講座への参加協力

③総合相談支援事業

◆相談件数

(単位：件)

	電話	来訪	訪問	合計
4月	59	16	64	139
5月	85	12	50	147
6月	83	21	70	174
7月	51	19	70	140
8月	55	13	49	117
9月	58	21	70	149
10月	58	15	68	141
11月	47	13	38	98
12月	48	18	38	104
1月	44	4	29	77
2月	49	16	42	107
3月	60	19	42	121
合計	697	187	630	1,514
令和元年度	688	291	781	1,760

◆ケース数内訳

(単位：件)

地区	高齢者世帯	一人暮らし	その他	合計	令和元年度
深良	163	175	161	499	682
富岡	162	198	371	731	848
須山	88	34	104	226	165
その他	16	19	23	58	75
合計	429	426	659	1,514	1,770

◆実態把握

(単位：件)

	件数	うち新規
4月	7	6
5月	11	10
6月	13	10
7月	7	5
8月	11	7
9月	16	12
10月	10	8
11月	5	3
12月	5	3
1月	4	3
2月	5	4
3月	5	3
合計	99	74
令和元年度	103	75

④関係機関との連携

- ア 深良地区、富岡須山地区民生委員児童委員定例会
- イ 北部圏域老人クラブ
- ウ 国保前期高齢者受給者証交付会
- エ 裾野市介護家族の会
- オ 在宅医療・介護連携支援センター あしたかつつじ
- カ 認知症疾患医療センター

⑤会議の開催及び参加等

- ア 地域調整会議（裾野市地域包括支援センターと開催）
- イ 裾野市主任介護支援専門員連絡会
- ウ 地域密着型サービス運営推進会議
- エ 地域包括支援センター運営協議会
- オ 認知症初期集中支援チーム検討委員会
- カ 在宅医療・介護連携推進会議
- キ 在宅医療・介護連携推進情報システムモデル事業活用検討会議
- ク 裾野市第1層協議体会議（生活支援体制整備事業）
- ケ 裾野市第2層協議体会議（生活支援体制整備事業）

⑥啓発広報活動

- ア パンフレットの配布
 - ・裾野市認知症安心ガイド
 - ・地域包括支援センターのパンフレット
 - ・裾野市介護サービスマップ
 - ・関連機関やサロン等への広報活動
 - ・介護マークの啓蒙、普及支援
- イ 認知症理解の啓発

⑦権利擁護支援の状況（高齢者虐待・権利擁護）

ア 権利擁護ケースの受付

（単位：件）

	虐待	成年後見制度	消費者被害	困難事例	措置支援	合計
令和2年度	2	17	5	4	1	29
令和元年度	6	2	6	30	0	44

※延べ件数表示

⑧包括的・継続的ケアマネジメントの状況

◆地域調整会議の開催

期 日	参加数	内 容
4月8日	コロナ	新年度顔合わせ
6月10日	中止	事例検討会
7月8日	49名	住宅改修支援事業について
9月9日	40名	ACPについて（人生会議）
10月14日	49名	研修「成年後見制度～任意後見制度の相談から利用まで」他
11月11日	45名	講演会 高齢者における栄養課題・支援について
12月9日	36名	社会資源について
2月10日	中止	事例報告
3月10日	45名	研修：医療との連携について～事例を通して～

◆主任介護支援専門員連絡会の開催

実施日	場 所	参加者数
令和2年1月15日	コロナ禍のため FAX 対応	—
内容…次年度地域調整会議研修内容検討		

(9) サポートセンターしゃきょう事業

精神障害者、身体障害者及び知的障害者等を対象に、地域に定着及び地域に移行できるように、利用者やその家族の生活に対する意向を踏まえて、総合的な支援を提供するための支援計画を作成しました。

●相談支援を利用している障がい者等の人数 (単位:人)

	実人員	身体障害	重症 心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳 機能障害	その他
障がい者	105	16	3	45	22	13	5	1
障がい児	95	5	6	54	0	30	0	0
合 計	200	21	9	99	22	43	5	1
令和元年度	204	16	10	98	26	47	3	7

●支援方法 (単位:件)

	訪問	来所 相談	同行	電話 相談	電子 メール	個別 支援会議	関係 機関	その他	計
身体障害	57	29	9	187	48	12	114	0	456
知的障害	137	103	30	369	27	67	439	0	1,172
精神障害	82	29	27	336	31	24	215	2	746
合 計	276	161	66	892	106	103	768	2	2,374
令和元年度	366	374	54	556	119	114	552	0	2,135

●障がい者自立支援協議会事務局業務事業

障がい者が住み慣れた地域で、全ての人々とともに安心して生活できる社会の実現を目指し、包括的な個別支援を地域で行うために、福祉、保健、雇用、教育等の各分野の他、民生委員や近隣住民又は障がい者のニーズの解決に必要な関係者が連携して支援を図るため、定期的に会議を開催しました。

◆運営会議

内 容	・協議会の運営に関すること ・地域課題に関すること ・プロジェクト会議の進捗に関すること
参加メンバー	会長・副会長・障がい福祉課・相談支援事業所
会議実施回数	12回（毎月 第2火曜日）

◆実務者会議

内 容	・協議会の進捗に関すること ・ネットワークの構築 ・研修：「共生社会を考える」 ・研修：「地域生活支援拠点事業について」
参加メンバー	市内全事業所・育成会・身体障害者福祉会・きせがわ会・障がい福祉課
会議実施回数	2回（8月・12月）

◆プロジェクト会議

○障がい者週間PT

内 容	・パネル展示（市役所地下多目的ホールに事業所紹介パネルを展示） ・啓発品の配布（市内就労系事業所の製品を市内歯科医院にて配布） ※新型コロナウイルス感染防止のためイベント等は実施せず
参加メンバー	市内事業所 障がい福祉課
実施期間	12月3日から12月9日

○防災に関するPT

内 容	・福祉避難所に関する検討（市主催）に協議会として出席
参加メンバー	市内事業所（みどり作業所、社協地域福祉室・うぐいす・しゃきょう） 障がい福祉課
会議実施回数	1回

○放課後デイサービス連絡会

内 容	・各事業所間のネットワークの構築 ・各事業所の状況 ・アセスメントシートを用いた支援について
参加メンバー	市内事業所（富岳裾野学園・めだか・IROORI・ゆーりんかん・うぐいす・しゃきょう） 市外事業所（ゆーもあ・ドリームきつず・はぐくむ・OHANA） 障がい福祉課
会議実施回数	2回

◆基幹型相談支援センター設置部会

○基幹型相談支援センター設置部会

内 容	基幹型相談支援センターの設置に関すること
参加メンバー	会長、うぐいす、きららか、さくらんぼ、こじか、矢崎総業、就労センターそら、裾野地域包括支援センター、障がい福祉課、しゃきょう
会議実施回数	4回

(10) 市民後見推進事業

地域に住む高齢者等が、住み慣れたまちでいつまでも心豊かに暮らしていくために、その人の権利を擁護し、本人利益を守る必要があります。

そのため、成年後見制度の担い手である市民後見人の養成を二市二町社会福祉協議会（裾野市・沼津市・長泉町・清水町）で実施しました。

開 催 日	内 容	場 所
令和2年 10月 9日	・開講式、市民後見人概論	サンウェルぬまづ 大会議室
16日	・成年後見制度の基礎	
23日	・対象者理解、関係制度・法律	
10月 30日	・対象者理解、関係制度・法律	
11月 13日	・関係制度、法律	
11月 27日	・市民後見人の実務	
12月 4日	・家庭裁判所の役割	
11日	・課題演習	
18日	・	
	・市民後見活動の実際	
	・対人援助の基礎	
2月	・後見人の実務、閉講式	

延時間数：49時間（同行支援含む）

受講者数：7名（うち裾野市：1名）

修了者数：6名（うち裾野市：1名）

6 障がい福祉サービス事業

(1) 放課後等デイサービス「めだか」事業

障がいを持つ子ども達が、充実した放課後を過ごし、保護者の養育負担軽減と児童及び家庭における福祉の向上を図るため、児童福祉法に基づく指定放課後等デイサービス「めだか」（芽生えて・大地に・輝け）の管理と運営を行いました。

◆放課後等デイサービス「めだか」利用状況 (単位：人)

月	開所日数	男	平均	女	平均	合計	平均
4月	21日	98	4.67	33	1.57	131	6.24
5月	18日	91	5.06	31	1.72	122	6.78
6月	22日	119	5.41	41	1.86	160	7.27
7月	21日	157	7.48	48	2.29	205	9.76
8月	20日	97	4.85	35	1.75	132	6.60
9月	20日	120	6.00	29	1.45	149	7.45
10月	22日	125	5.68	38	1.73	163	7.41
11月	19日	111	5.84	30	1.58	141	7.42
12月	20日	127	6.35	33	1.65	160	8.00
1月	19日	135	7.11	33	1.74	168	8.84
2月	18日	123	6.83	33	1.83	156	8.67
3月	18日	153	8.50	37	2.06	190	10.56
合計	238日	1,456	6.12	421	1.77	1,877	7.89
令和元年度	239日	1,866	7.81	592	2.48	2,458	10.28

(2) 生活介護「こじか」事業

障害者総合支援法に基づいて、地域で暮らしている障がいを持つ方々の日中生活を支える生活介護事業の管理と運営を行いました。

看護師を常勤配置することにより医療的ケアが必要な方々を受け入れ、また、日中一時支援事業の中でも医療的ケアが必要な子どもたちを受け入れました。

◆生活介護「こじか」利用状況 (単位：人)

月	開所日数	区分4	区分5	区分6	合計	1日平均
4月	21日	85	53	2	140	6.67
5月	18日	71	46	2	119	6.62
6月	22日	105	60	15	180	8.19
7月	21日	96	57	14	167	7.96
8月	20日	84	61	10	155	7.75
9月	20日	91	64	15	170	8.50
10月	22日	86	70	10	166	7.55
11月	20日	81	61	12	154	7.70
12月	19日	79	61	12	152	8.00
1月	18日	82	62	13	157	8.73
2月	18日	80	59	13	152	8.45
3月	23日	91	81	13	185	8.05
合計	242日	1,031	735	131	1,897	7.84
令和元年度	243日	1,076	548	147	1,771	7.29

◆日中一時支援事業利用状況

(単位：人)

月	開所日数	男	女	合計	(医ケア)	1日平均
4月	21日	12	8	20	4	0.96
5月	18日	9	0	9	1	0.50
6月	22日	7	11	18	1	0.82
7月	21日	8	11	19	0	0.91
8月	20日	8	6	14	1	0.70
9月	20日	10	10	20	2	1.00
10月	22日	11	6	17	2	0.78
11月	20日	10	6	16	2	0.80
12月	19日	9	5	14	1	0.74
1月	18日	9	9	18	0	1.00
2月	18日	8	7	15	2	0.84
3月	23日	13	9	22	5	0.94
合計	242日	114	88	202	21	0.84
令和元年度	243日	158	168	326	83	1.34

7 介護保険事業

(1) ホームヘルプサービスセンター

介護保険サービス、障害福祉サービスにより、利用者の居宅にホームヘルパーが訪問し、身体介護、生活援助、相談助言等のサービスを実施し、また、介護保険サービス適用外の、制度の狭間にある要援護高齢者に健康で生きがいを持ち続ける生活が送れるようサービスを提供しました。

●サービス内容

相談、助言、入浴介助、清拭、排泄介助、おむつ交換、食事介助、外出の介助、介護の代行、調理、洗濯、掃除、買い物、その他

ア 利用状況

	合 計			内 訳								
	人数 (人)	件数 (件)	時間 (h)	介護保険・総合事業			障害福祉			要援護		
				人数 (人)	件数 (件)	時間 (h)	人数 (人)	件数 (件)	時間 (h)	人数 (人)	件数 (件)	時間 (h)
4月	61	337	287.9	61	337	287.9	0	0	0	0	0	0
5月	62	342	284.7	61	340	281.2	0	0	0	1	2	3.5
6月	63	391	325.4	62	390	323.9	0	0	0	1	1	1.5
7月	63	360	307.1	62	359	304.6	0	0	0	1	1	2.5
8月	60	329	272.3	59	328	269.3	0	0	0	1	1	3.0
9月	59	323	257.2	58	322	255.2	0	0	0	1	1	2.0
10月	59	332	263.9	58	331	260.9	0	0	0	1	1	3.0
11月	60	295	230.6	59	294	229.1	0	0	0	1	1	1.5
12月	59	324	245.1	58	323	243.1	0	0	0	1	1	2.0
1月	60	313	232.8	60	313	232.8	0	0	0	0	0	
2月	58	325	242.1	57	324	240.6	0	0	0	1	1	1.5
3月	58	336	243.3	57	335	242.3	0	0	0	1	1	1.0
合 計	722	4,007	3,192.4	712	3,996	3,170.9	0	0	0	10	11	21.5
令和元年度	888	3,846	3,077.1	860	3,724	2,952.6	20	114	114.0	8	8	10.5
前年比(%)	81.3	104.2	103.7	82.8	107.3	107.4				125.0	137.5	204.8

イ 内訳（要介護度、障害別）

	人数(人)	件数(件)	時間数(h)
事業対象者	28	28	—
要支援1	161	161	—
要支援2	224	224	—
要介護1	105	1,079	1,016.1
要介護2	148	1,329	1,468.4
要介護3	24	654	363.4
要介護4	8	202	135.0
要介護5	14	319	188.0
暫 定	0	0	—
障害福祉	0	0	0
要援護支援	10	11	21.5
合 計	722	4,007	3,192.4
令和元年度	888	3,846	3,077.1

ウ 内訳（援助内容別）

	件数(件)	時間数(h)	構成比(%)
訪問型Ⅰ	193	—	4.8
訪問型Ⅱ	182	—	4.5
訪問型Ⅲ	39	—	1.0
身体介護	2,153	1,532.0	53.7
生活援助	71	83.0	1.8
混在型	1,358	1,555.9	33.9
障害福祉	0	0	0
要介護支援	11	21.5	0.3
合計	4,007	3,192.4	100.0
令和元年度	3,846	3,077.1	—

(2) 居宅介護支援センター

介護保険認定を受けた方が、日常生活を営むために必要な保健・医療・福祉サービスを適切に利用できるようケアプランを作成するとともに、サービス提供が適切に確保されるよう各サービス事業者との連携を行いました。

ア ケアプラン作成件数

(単位：件)

	令和2年度	令和元年度	前年比
事業対象者	26	0	
要支援1	68	75	90.7%
要支援2	277	269	103.0%
要介護1	619	643	96.3%
要介護2	541	477	113.4%
要介護3	306	393	77.9%
要介護4	213	206	103.4%
要介護5	149	154	96.8%
暫定	1	0	—
合計	2,200	2,217	99.2%

イ 訪問調査受託件数

(単位：件)

	令和2年度	令和元年度	前年比
裾野市	0	0	
他市町村	0	12	
合計	0	12	

ウ その他手続き代行

- ・有効期間更新申請
- ・福祉用具購入申請
- ・在宅高齢者食事サービス事業利用申請
- ・日常生活用具給付貸与申請
- ・裾野市紙おむつ等購入費支給申請
- ・社会福祉法人等利用者負担減免申請
- ・介護保険負担限度額認定申請
- ・区分変更申請
- ・住宅改修手続き申請
- ・一人暮らし高齢者訪問申請（ヤクルト）
- ・緊急通報システム申請
- ・寝たきり高齢者等介護手当申請
- ・介護保険料減免申請

(3) デイサービスセンター

(指定管理：いきいきホーム・いずみ荘・すやまホーム)

介護保険法の趣旨に従い、利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ることを目的として、必要な日常生活上の援助及び機能訓練を行いました。

また、在宅要援護高齢者支援通所事業として、介護保険サービス適用外の制度の谷間にある要援護高齢者に、健康で生きがいを持ち続ける生活が送れるようサービスを提供しました。

ア 利用状況

(単位：人)

	いきいき	いずみ	すやま	計
4月	560	392	295	1,247
5月	579	415	282	1,276
6月	617	400	308	1,325
7月	597	431	303	1,331
8月	552	371	288	1,211
9月	557	343	286	1,186
10月	537	337	306	1,180
11月	482	318	275	1,075
12月	404	338	309	1,051
1月	389	317	286	992
2月	374	321	294	989
3月	281	420	352	1,053
合計	5,929	4,403	3,584	13,916
令和元年度	7,380	4,856	3,702	15,938
前年比	80.3%	90.7%	96.8%	87.3%

イ 利用内訳

●いきいきホーム利用状況

(単位：人)

	運営 日数	事業 対象者	要支援		要介護					要援護	合計
			1	2	1	2	3	4	5		
令和2年度	304	24	83	647	1,735	2,215	909	276	40	—	5,929
令和元年度	307	5	202	621	2,462	2,402	1,351	296	41	—	7,380
前年比(%)	99.0	480.0	41.1	104.2	70.5	92.2	67.3	93.2	97.6	—	80.3

●いずみ荘利用状況

(単位：人)

	運営 日数	事業 対象者	要支援		要介護					要援護	合計
			1	2	1	2	3	4	5		
令和2年度	310	—	—	—	509	1,527	739	1,067	561	—	4,403
令和元年度	309	—	—	—	489	1,560	1,137	670	1,000	—	4,856
前年比(%)	101.0	—	—	—	104.1	97.7	65.0	159.3	56.1	—	90.7

●すやまホーム利用状況

(単位：人)

	運営 日数	事業 対象者	要支援		要介護					要援護	合計
			1	2	1	2	3	4	5		
令和2年度	258	154	30	652	1,491	743	205	119	0	190	3,584
令和元年度	258	0	7	582	1,692	699	452	174	0	34	3,640
前年比(%)	100.0	—	428.6	112.0	88.1	106.3	45.4	68.4	—	197.9	96.8